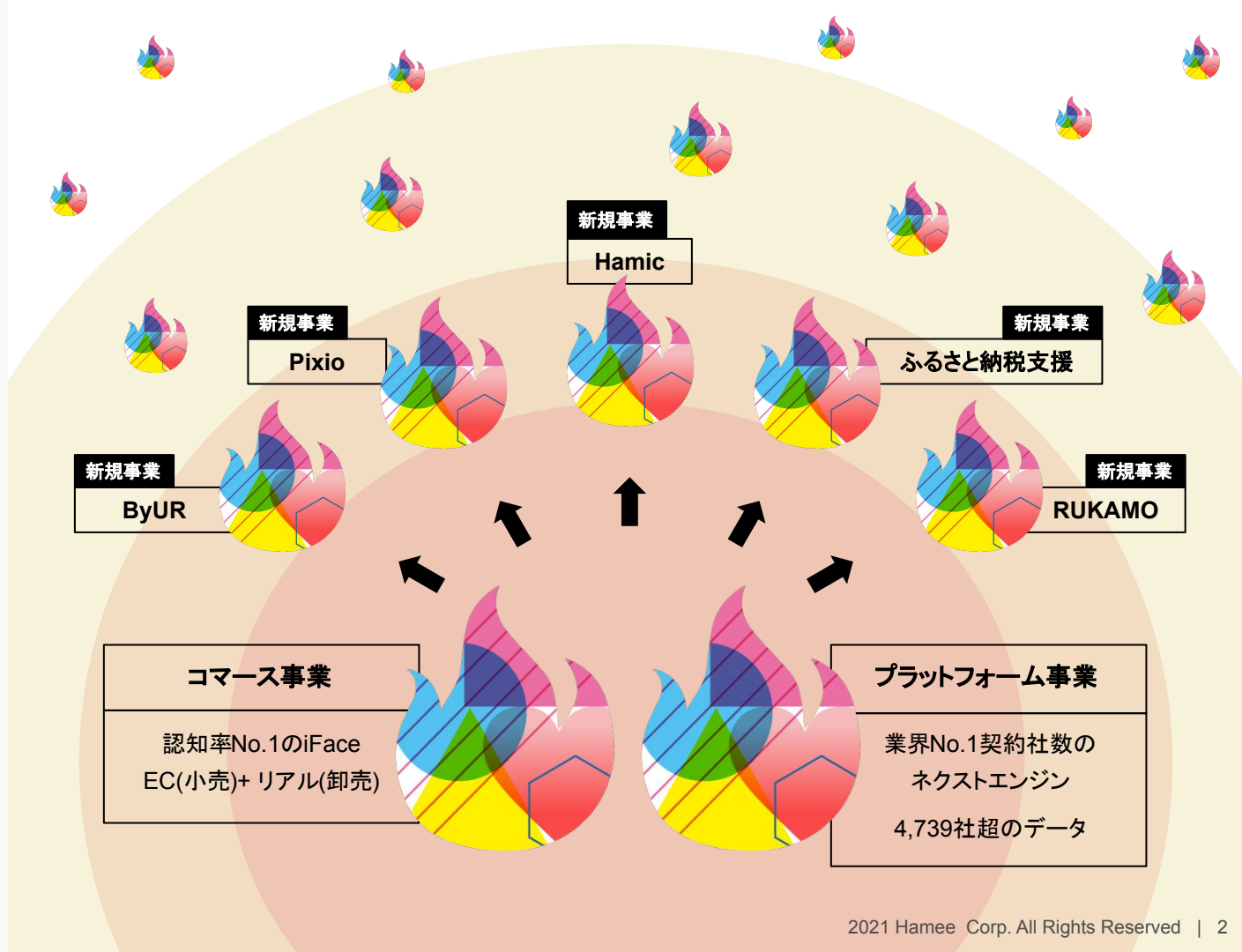




Hamee株式会社

2021年4月期本決算(4Q)
決算説明資料





IR Topics

当社の新経営体制について

樋口敦士 (新)代表取締役会長
水島育大 (新)代表取締役社長



DX 取組事例(一部)



- I. 決算概要
- II. ビジネス概要
- III. 通期業績予想
- IV. 株主還元

I. 決算概要

21年4月期4Q 連結概況

(百万円)		2020/4	2021/4			【ご参考】2021/4	
		4Q実績 (会計期間)	4Q実績 (会計期間)	増減額	前年比	通期実績	前年比
コマース事業	売上高	2,136	2,631	494	23.2%	9,726	5.6%
	セグメント利益	532	623	90	16.9%	2,498	13.7%
	利益率	24.9%	23.7%	△1.3%	—	25.7%	—
プラットフォーム 事業	売上高	492	618	125	25.5%	2,308	24.4%
	セグメント利益	171	243	72	42.1%	954	64.0%
	利益率	34.8%	39.4%	4.6%	—	41.4%	—
その他※1	売上高	36	58	21	59.6%	329	22.9%
	セグメント利益	△89	△98	△9	—	△273	-
	利益率	—	—	—	—	—	—
連結	売上高	2,665	3,307	642	24.1%	12,363	9.1%
	セグメント利益	614	767	152	24.9%	3,180	22.1%
	調整額※2	△ 230	△ 242	△ 12	—	△1,000	—
	営業利益	384	524	140	36.6%	2,179	24.9%
	利益率	14.4%	15.9%	1.4%	—	17.6%	—

※1 その他：コマース事業、プラットフォーム事業のいずれにも明確に分類できない新たなサービスについて「その他」として記載しております。

※2 調整額：全社的な本部費用を「調整額」として記載しております。

Ⅱ. ビジネス概要

プラットフォーム事業



NEXT ENGINE

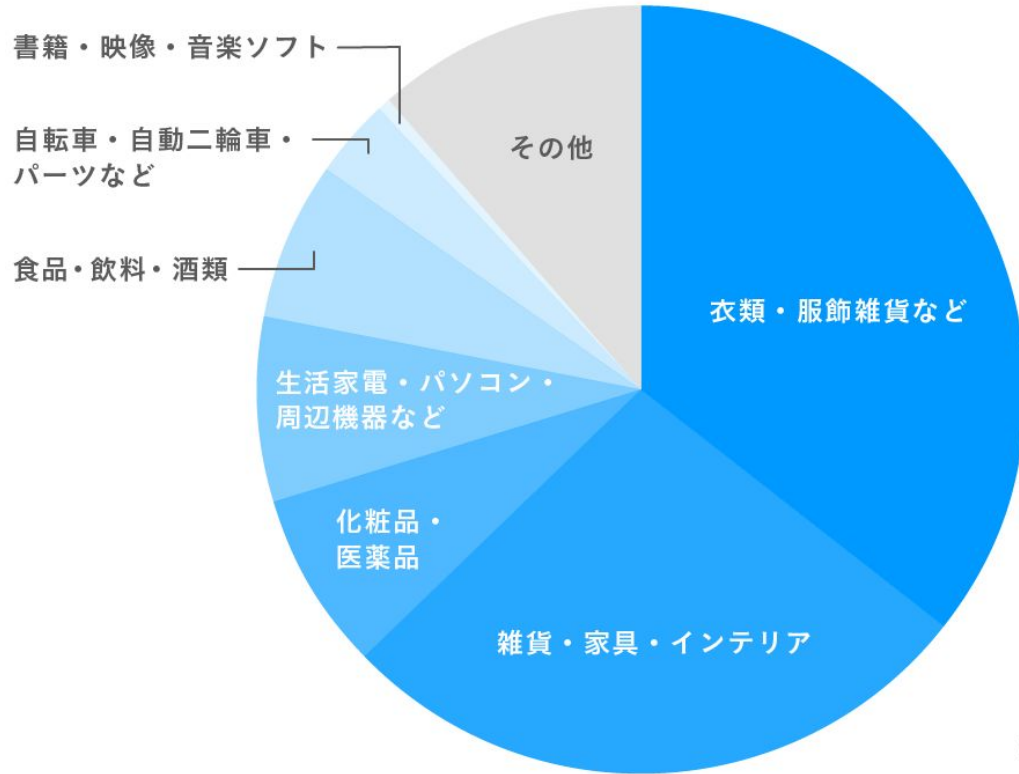
プラットフォーム事業

ネクストエンジン
— 主な機能

ECサイト運営業務の自動化・
効率化を支援するSaaS型EC
Attractions



プラットフォーム事業

ネクストエンジン
一導入企業の割合(当社
調べ)

※当社調べ



NEXT ENGINE

ECの現場から
生まれた
サービス

業界No1の
契約社数※

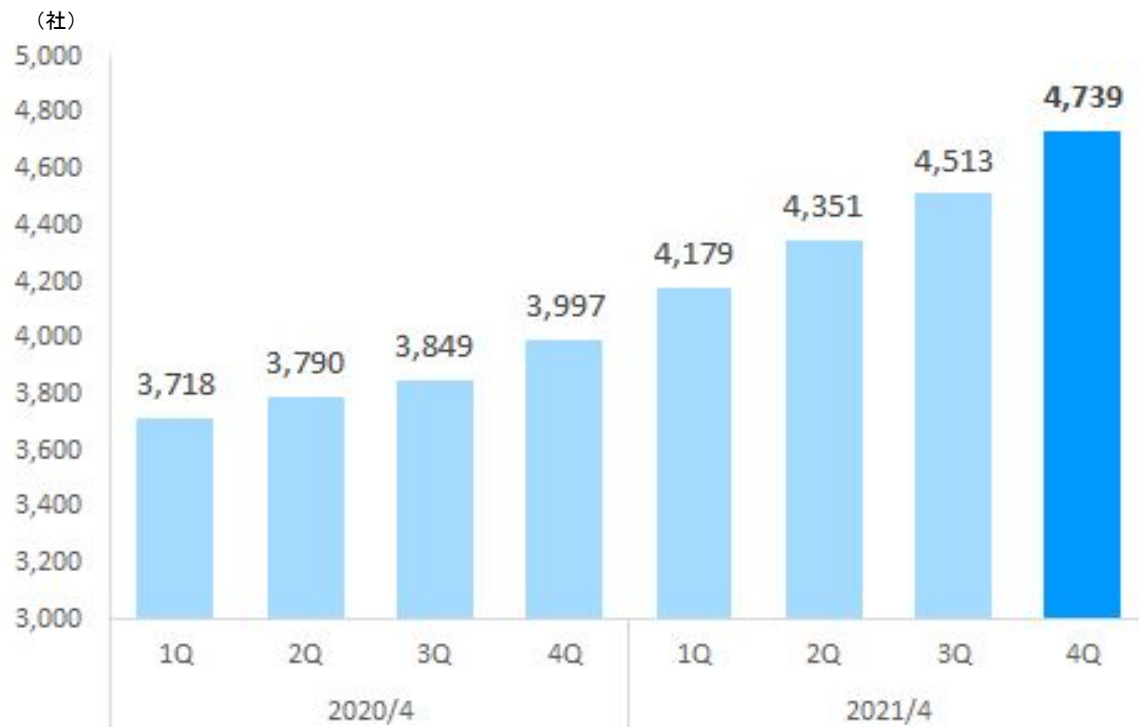
変化に強いカ
スタマイズ性

※当社調べ

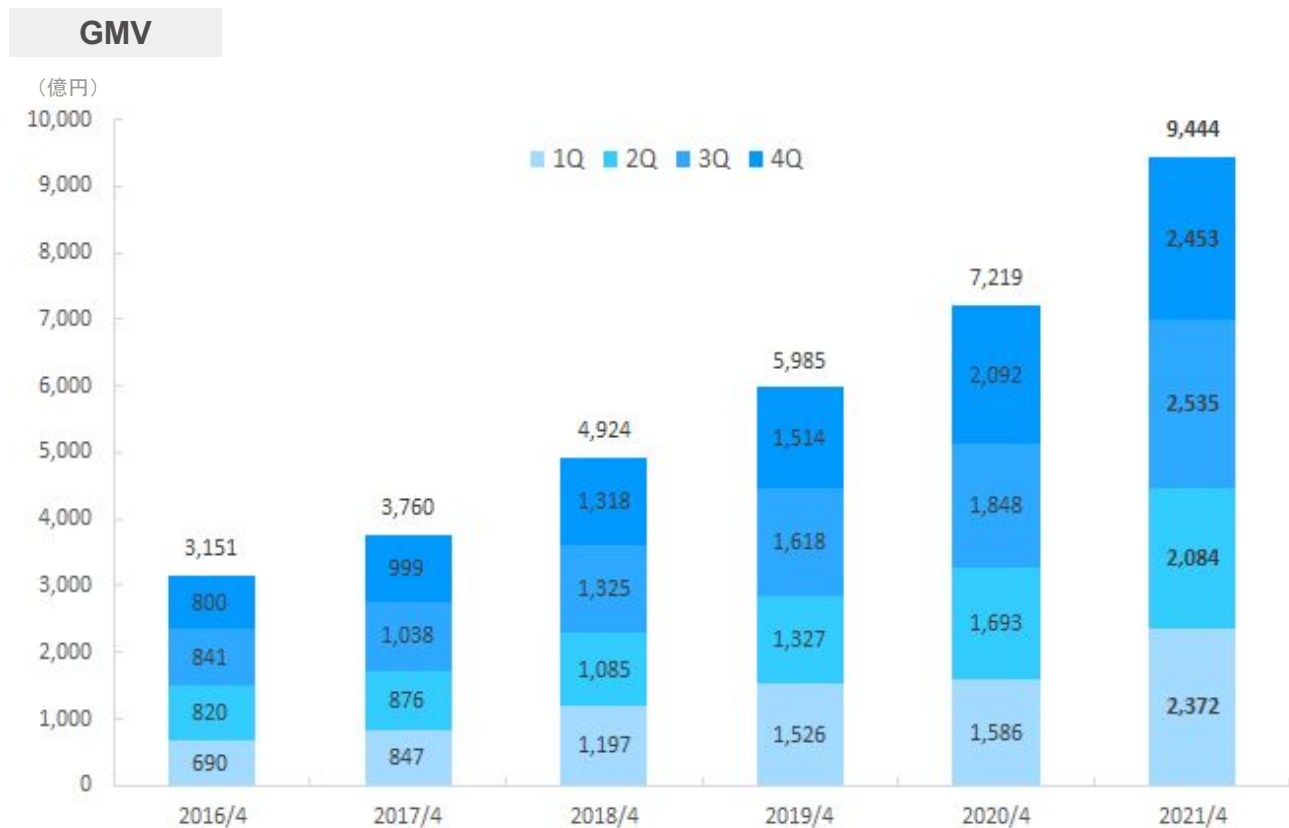
プラットフォーム事業

ネクストエンジン
一契約社数の推移

契約社数



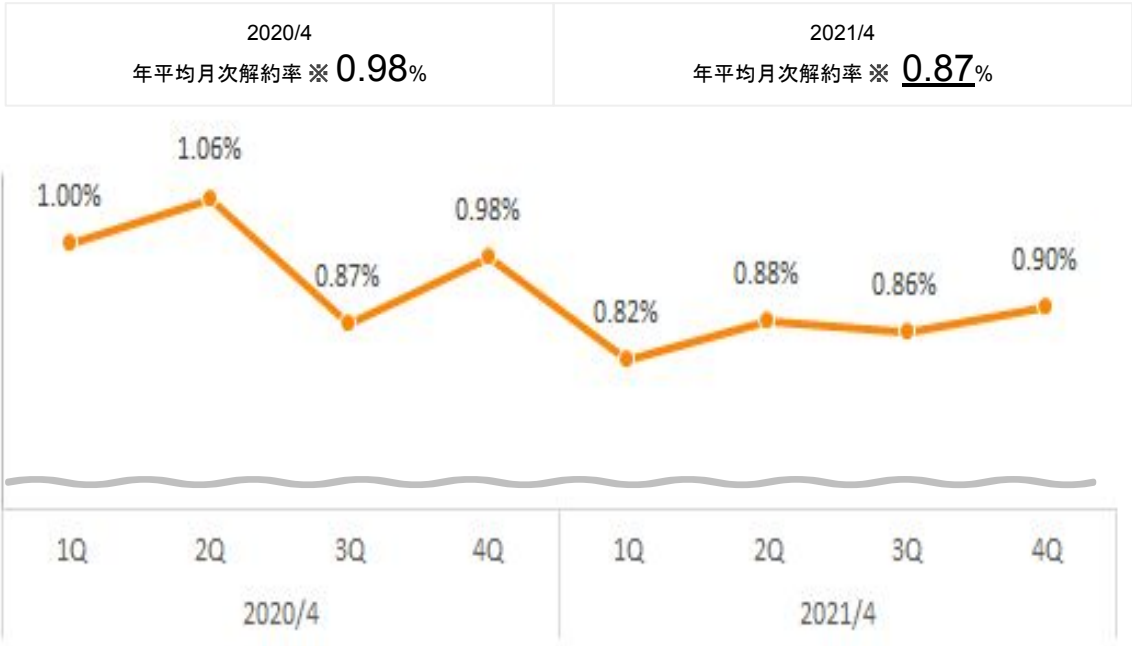
プラットフォーム事業

ネクストエンジン
—GMV推移

プラットフォーム事業

ネクストエンジン
一解約率の推移

解約率

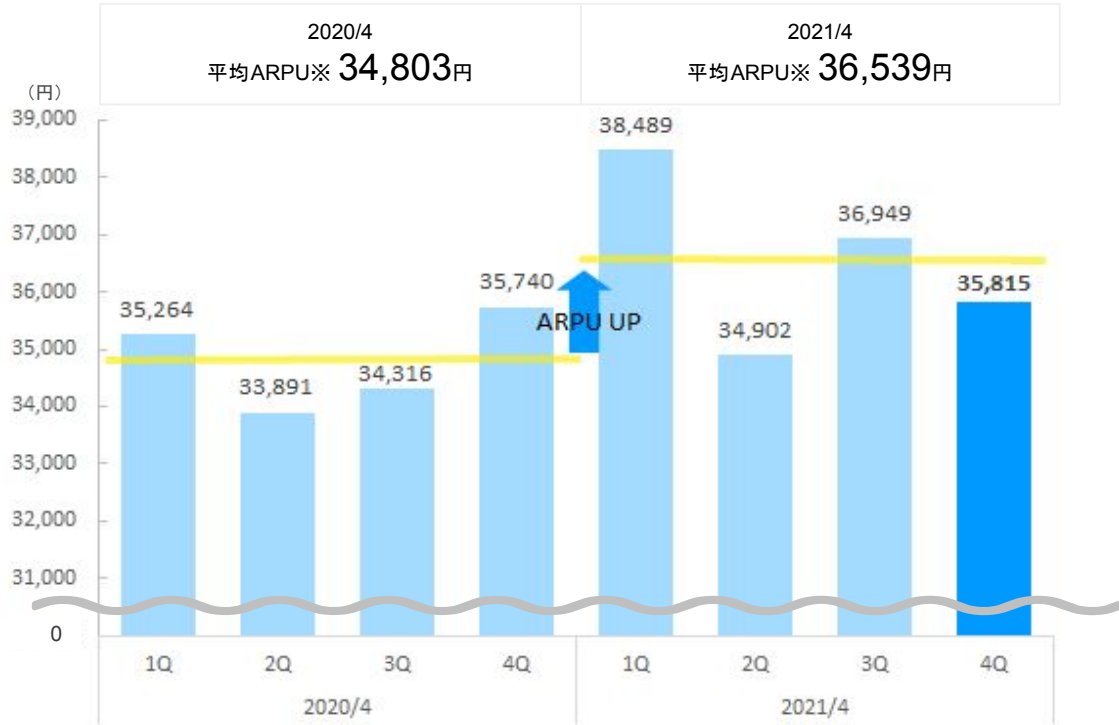


※ 年平均月次解約率・・・各四半期期間における解約数の平均から四半期末時点の契約社数を除算した数値を単純平均しております。

プラットフォーム事業

ネクストエンジン
—ARPU推移

ARPU



※ 年平均ARPU・・・各四半期期間において算出した ARPUを単純平均しております。

プラットフォーム事業

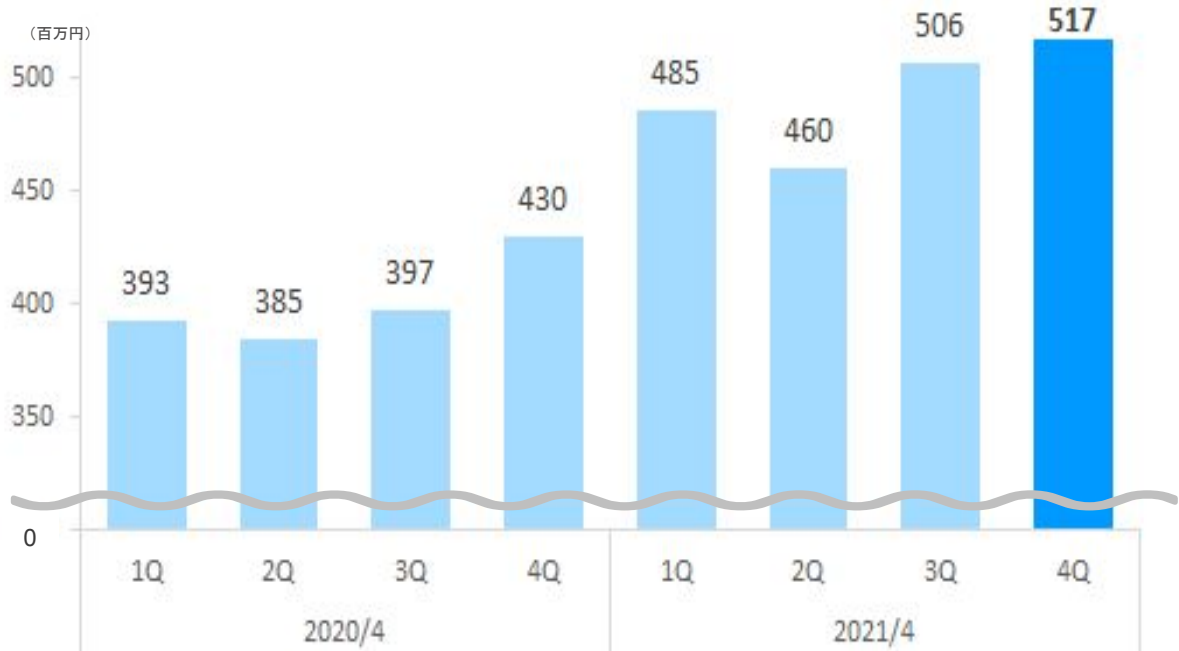
21年4月期 4Q実績

(百万円)	2020/4	2021/4			【ご参考】2021/4	
	4Q実績 (会計期間)	4Q実績 (会計期間)	増減額	前年比	通期実績	前年比
売上高	492	618	125	25.5%	2,308	24.4%
ネクストエンジン	430	517	87	20.2%	1,969	22.6%
Hameeコンサルティング	61	100	38	62.1%	338	36.3%
営業利益	171	243	72	42.1%	954	63.0%
ネクストエンジン	183	242	58	32.0%	960	51.5%
Hameeコンサルティング	△12	0	13	—	△6	—
営業利益率	34.8%	39.4%	4.6%	—	41.4%	—
ネクストエンジン	42.7%	46.9%	4.2%	—	48.8%	—
Hameeコンサルティング	△20.4%	0.6%	21.0%	—	△1.8%	—

プラットフォーム事業

ネクストエンジン
—21年4月期4Q 売上高

売上高(会計期間)

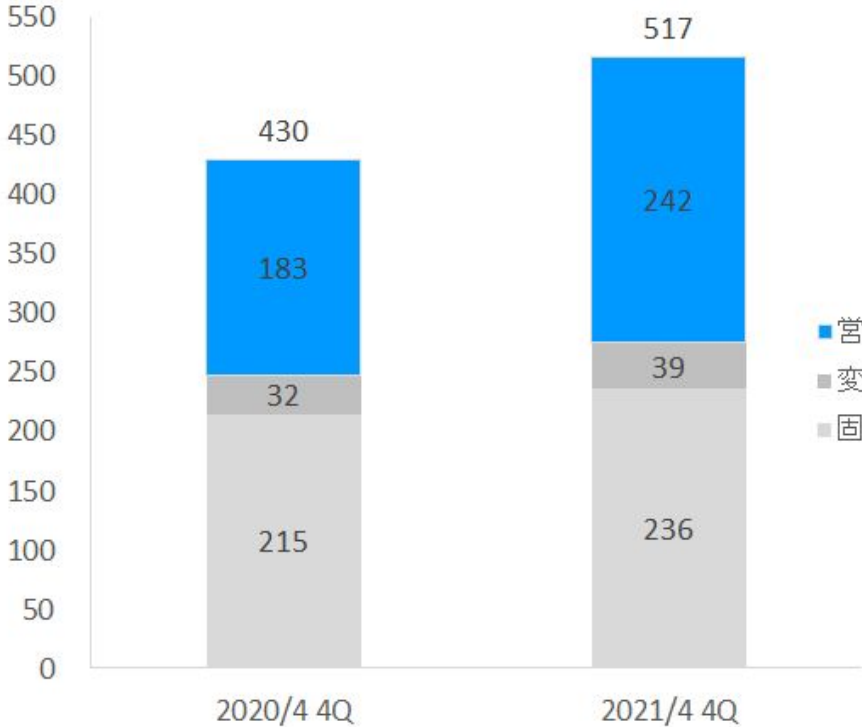


プラットフォーム事業

ネクストエンジン
ー収益構造

収益構造

(百万円)

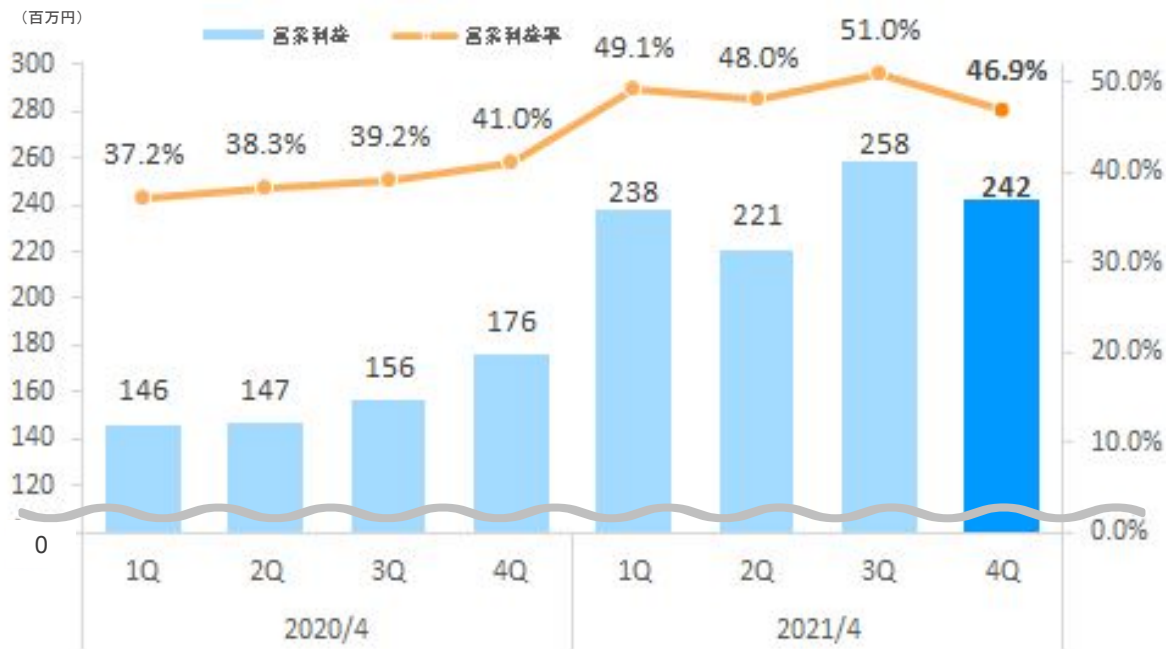


- 営業利益
 - 変動費
 - 固定費
- ・広告宣伝費
 ・外注費
 (顧客紹介手数料含む)

プラットフォーム事業

ネクストエンジン
—21年4月期4Q 営業利益

営業利益(会計期間)



ネクスト
エンジン

- ・**カスタマーサクセス活動の継続的強化**
定型業務のデジタル化推進とアナログコミュニケーションの深耕
運用習熟度を高める為のウェビナー開催、他

- ・**グループリソースの活用**
Hameeコンサルティングによる設定代行、他

- ・**アップセル施策の推進**
「レコメンドメール自動配信アプリ」「manekine」等の推進
ビジネスパートナー、各種連携サービスとの相互送客
その他新施策の実施

Hamee
コンサル
ティング

- ・ネクストエンジンの初期設定代行からコンサル、運営代行へのクロスセル
- ・広告活動の強化による獲得加速
- ・サービス強化によるコンサルアップセルプラン
- ・新規サービスの確立

プラットフォーム事業

22年4月期 通期業績予想

(百万円)	2021/4	2022/4		
	通期実績	通期業績予想	増減額	前年比
売上高	2,308	2,750	442	19.2%
営業利益	954	1,050	96	10.1%
営業利益率	41.4%	38.2%	△3.2%	—

通期業績予想の前提

<ネクストエンジン>

- ・期末契約社数5,500社超
- ・ARPUは21年4月期と同水準
- ・解約率は更なる改善を目指す
- ・将来の事業成長を見据えた投資
(サーバー投資、開発人員等の強化)

<Hamee コンサルティング>

- ・継続的な新規顧客獲得
- ・アップセルプランの確実な実行
- ・ネクストエンジン設定代行からのシナジー

コマース事業





特徴的な
デザイン

モバイルアクセサリ
専門ブランドとしての
高い認知

若年層顧客から
の強い支持

コマース事業

iFace
ーシリーズ展開

高いデザイン性をもつケースを中心に
幅広い顧客層にアプローチできる商品ラインナップ



認知度の高いブランドを活用したケースに留まらない様々な商品展開



コマース事業

iFace
一ブランドとしての強さ

楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2020

スマートフォン・タブレット・
周辺機器ジャンル大賞、ダブルイヤー賞



au BEST SHOP AWARD

スマホ・タブレット・
モバイル通信カテゴリ賞



コマース事業

21年4月期4Q 実績

(百万円)	2020/4	2021/4			【ご参考】2021/4	
	4Q実績 (会計期間)	4Q実績 (会計期間)	増減額	前年比	通期実績	前年比
売上高	2,136	2,631	494	23.2%	9,726	5.6%
EC(小売)	1,252	1,457	204	16.3%	5,491	20.4%
リアル(卸売)	1,068	1,085	16	1.6%	3,958	△14.7%
連結調整※	△184	88	273	—	276	—
営業利益	532	623	90	16.9%	2,498	13.7%
営業利益率	24.9%	23.7%	△1.3%	—	25.7%	—

※ 連結調整:コマース事業のリアル(卸売)のうち、連結時に当社と当社子会社との決算期の違いにより発生する調整額を記載しております。

コマース事業

21年4月期4Q 売上高

売上高(通期)

EC(小売)

5,491 前年比 **20.4%増**

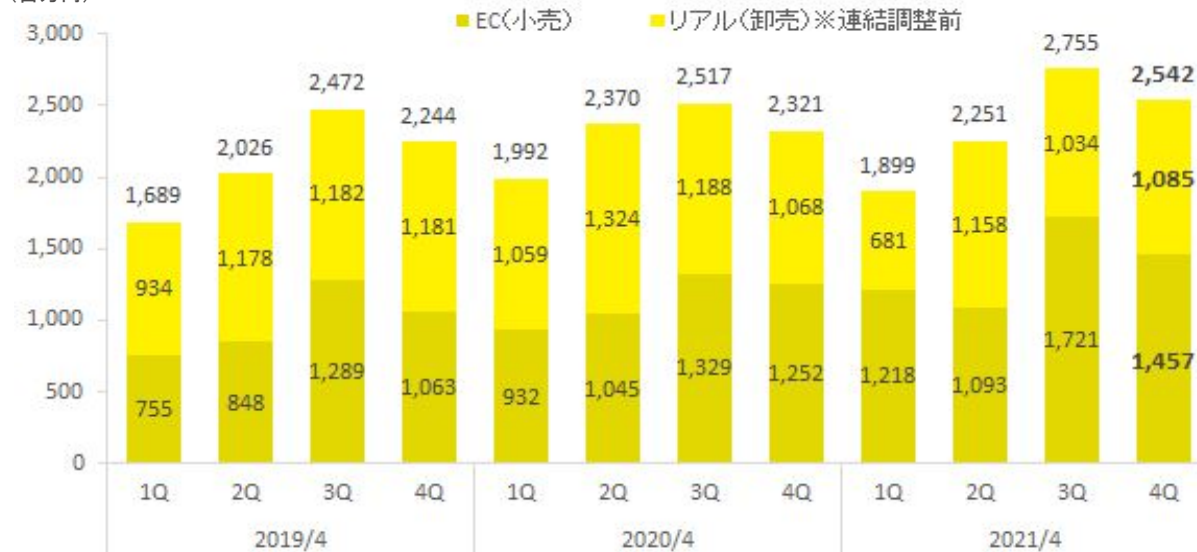
リアル(卸売)※連結調整前

3,958 前年比 **14.7%減**

(百万円)

売上高(会計期間)

(百万円)



コマース事業

21年4月期4Q 営業利益

営業利益率(通期)

2020/4

のれん償却後

23.9%

のれん償却前

24.6%

2021/4

のれん償却後

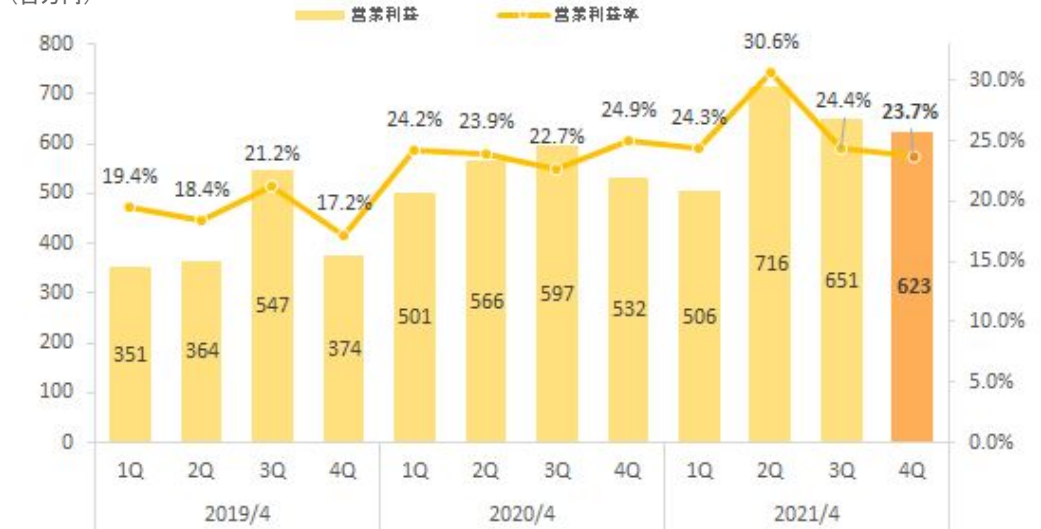
25.7%

のれん償却前

27.1%

営業利益(会計期間)

(百万円)



※iFace製造機能ののれん償却期間 2019年10月～2022年9月

コマース事業

22年4月期 取組方針

国内事業

- ・継続的な新シリーズの開発
「First Class」、「Reflection」次ぐ第3の柱

- ・iFaceブランドによる別カテゴリ商品へのチャレンジ
これまでにない製品カテゴリーであるコスメ事業を立ち上げ

By
UR

- ・既存の経営資源を活かした更なる展開
ゲーミングモニター市場へ事業拡張

Pixio

- ・サステナビリティへの取り組み強化
サステナブルプログラムの検討(リサイクル可能素材 の導入、製造工程の見直しによる廃棄物削減、固形燃料 としてのリサイクル等)



海外事業

- ・自社商品の拡販
米国での自社商品の取扱高拡大中



- ・iFaceグローバルサイト開設
全世界から受注、新たなDtoCスキームへの挑戦



コマース事業

22年4月期 通期業績予想

(百万円)	2021/4	2022/4		
	通期実績	通期業績予想	増減額	前年比
売上高	9,726	10,550	824	8.5%
営業利益	2,498	2,550	52	2.1%
営業利益率	25.7%	24.2%	△1.5%	—

通期業績予想の前提

<国内事業>

- ・卸売販売は21年4月期と同水準
- ・引き続きEC市場は拡大すると見込み、EC販売は成長持続
- ・コスメ事業開始。広告宣伝を中心とした初期投資を実行(営業利益△224百万円)
- ・ゲーミングモニターは当社がPixio USA社と代理店契約を結ぶ直前と同程度の売上計画(売上665百万円)

<海外事業>

- ・米国における自社商品を中心としたEC販売の拡大
- ・韓国市場においてコスメ事業開始。広告宣伝を中心とした初期投資を実行
- ・iFace DtoCスキーム開始

新規事業

新規事業

Hamic POCKET

子どもが
スマートフォンを
持つとき…

親の
希望

- ・子どもが使っても安心な機能設計
(一定程度の機能制限があるスマホ)
- ・子どもの安全確保に役立つ機能
- ・キャリアにとられない自由な購入

子ども
の希望

- ・動画機能等の多様なアプリ
(大人と同じような機能のスマホ)
- ・周囲に自慢したくなるデザイン

Hamic POCKETの
主な機能

- ・専用アプリによる安全なコミュニケーション機能
- ・アプリの利用時間、履歴確認機能
- ・GPS位置情報確認
- ・防犯ブザー機能
- ・親のキャリアに関係なく購入可能

- ・Google Playからのアプリダウンロード可能

- ・デザイン性の高いFaceを使用

etc.

2021年2月26日より、[Hamic専門サイト](#)にて
販売開始



親子の「あんしん」

小学生が「たのしい」

スマホ・IT「リテラシー」向上

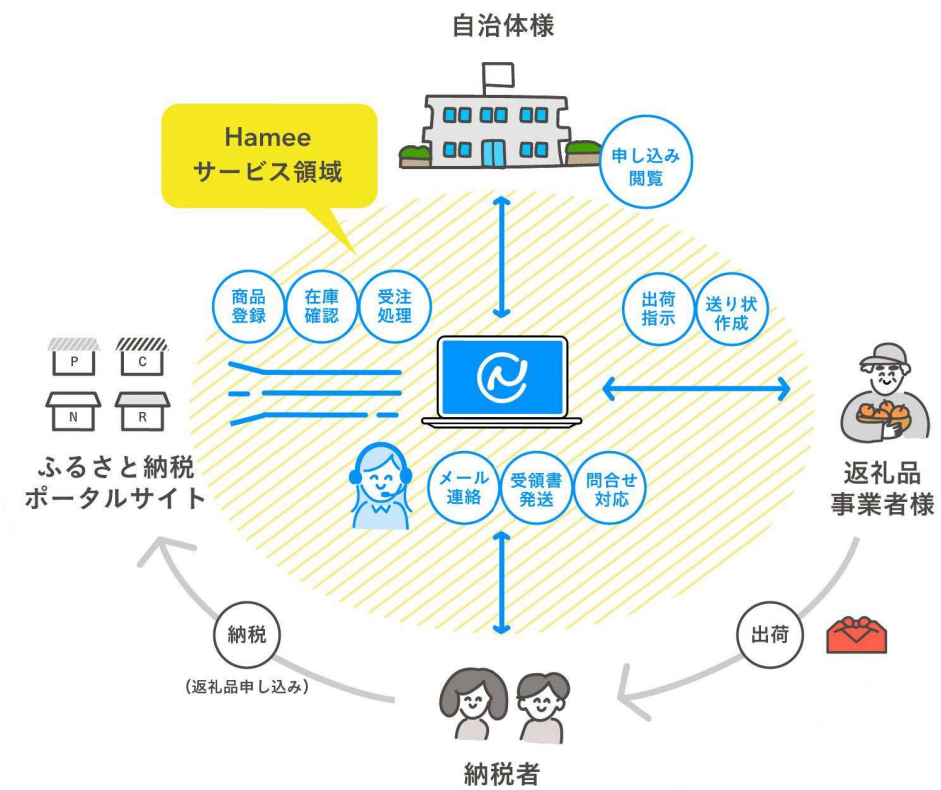
新規事業

Hameeふるさと納税支援サービス

NEXT ENGINE
業務効率化

+

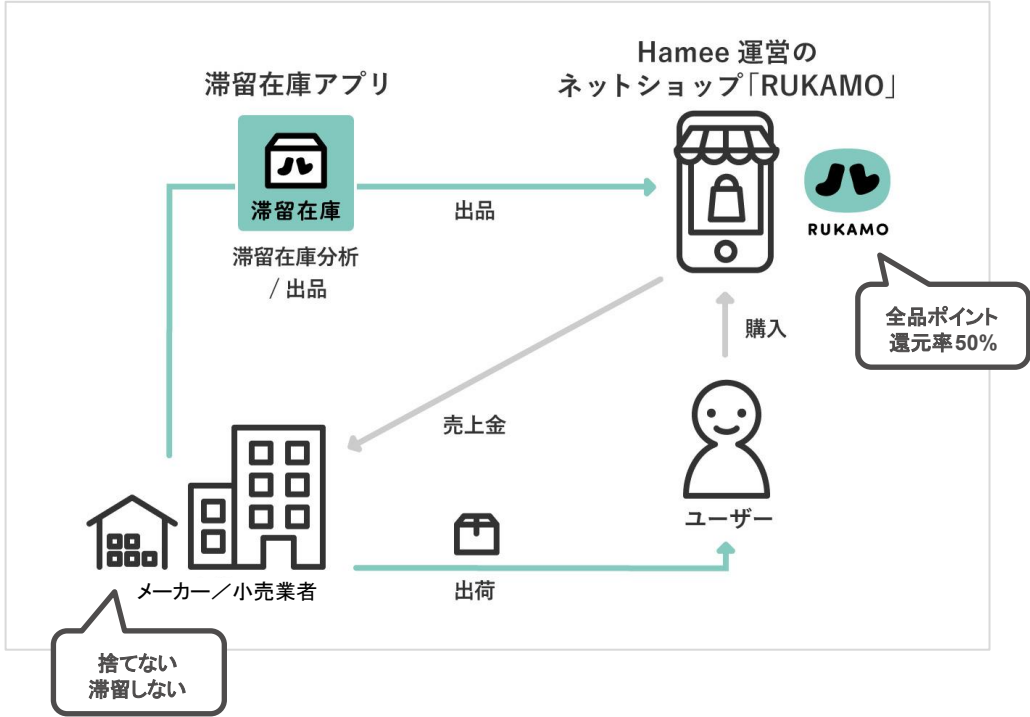
代行業務
ファン作り



新規事業

RUKAMO

～持続可能な社会へ向け
て、モノのサステナビリティ
を考える～



新規事業

Pixio(注)



PXC327

数多くの機能を備えた WQHD, 165hzの湾曲ベゼルレスモニター

注)「コマースセグメント」における新規事業であり、「その他セグメント」ではありません。

Ⅲ. 通期業績予想

22年4月期 通期業績予想

業績予想		(百万円)	2021/4	2022/4		
		通期実績	業績予想	増減額	前年比	構成比
コマース事業	売上高	9,726	10,550	824	8.5%	75.4%
	セグメント利益	2,498	2,550	52	2.1%	76.1%
	利益率	25.7%	24.2%	△1.5%	—	—
プラットフォーム事業	売上高	2,308	2,750	442	19.2%	19.6%
	セグメント利益	954	1,050	96	10.1%	31.3%
	利益率	41.4%	38.2%	△3.2%	—	—
その他※1	売上高	329	700	371	112.8%	5.0%
	セグメント利益	△273	△250	23	△8.4%	△7.5%
	利益率	—	—	—	—	—
連結	売上高	12,363	14,000	1,637	13.2%	100.0%
	セグメント利益	3,180	3,350	170	5.3%	100.0%
	調整額※2	△1,000	△1,100	△100	10.0%	△32.8%
	営業利益	2,179	2,250	71	3.2%	—
	利益率	17.6%	16.1%	△1.5%	—	—

※1 その他：コマース事業、プラットフォーム事業のいずれにも明確に分類できない新たなサービスについて「その他」として記載しております。

※2 調整額：全社的な本部費用を「調整額」として記載しております。

IV. 株主還元

株主還元 — 配当政策

	2022年4月期 (予想)	2021年4月期 (予想) 2021年6月14日修正	2021年4月期 (予想) 2020年6月12日発表
基準日	2022年4月30日	2021年4月30日	2021年4月30日
1株当たり 配当金	20円50銭	10円00銭	8円00銭



Hamee